

授業科目 レクリエーション活動援助法

【担当教員名】 菊池 伸昇	対象学年	1	対象学科	社会
	開講時期	平成18年4月	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
レクリエーション活動の社会的意義と援助活動の実践的能力の向上を目指す。
レクリエーション活動を通して、高齢者・障害者の活動支援について理解を深める。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 ※行動目標（SBO）として記述する場合はSBO番号を付記すると共に、下のSBO番号欄に該当する番号を記入して下さい。

- レクリエーション活動の社会的意義を理解する。
- レクリエーション活動の援助者としての役割について理解する。
- レクリエーション計画の作成能力を習得・向上させる。
- レクリエーション活動の実践援助能力を習得・向上させる。

回数	授業計画又は学習の主題	※SBO番号欄は該当する行動目標(SBO)の番号を記入して下さい。(必要に応じ罫線を引いて下さい。)	
		SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	レクリエーションの概念	1	講義・演習
2	レクリエーションと人間社会	1	〃
3	レクリエーションの概念活動領域	1	〃
4	社会福祉とレクリエーションの意義	1	〃
5	利用者とレクリエーション	2	〃
6	介護従事者とレクリエーション	2	〃
7	個人とレクリエーション	2	〃
8	集団とレクリエーション	2	〃
9	集団の力動性の活用と対応	2	〃
10	利用者とレクリエーション活動の動機づけ	2	〃
11	レクリエーション活動の適正条件	2	〃
12	レクリエーション活動援助の体系化、援助者の役割	2	〃
13	レクリエーション活動計画の目的	3	〃
14	レクリエーション活動計画の作成	3	〃
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	介護福祉士養成講座「レクリエーション活動援助法」		中央法規	
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席、授業態度、期末試験、レポート、	【履修上の留意点】
------------------------------	-----------